

AASCU、全生徒の成功を目的としたプロジェクト「大学1年目の再考」を立ち上げ(2月1日)

米国州立大学協会（American Association of State Colleges and Universities : AASCU）は2月1日、高等教育において歴史的に十分なサービスを受けてこなかった、低所得層、家族で初めての大学進学者、有色人種などを含む全ての学生の成功を確保することを目的とした新たなプロジェクト「大学1年目の再考（Re-Imagining the First Year of College : RFY）」を立ち上げた。本プロジェクトは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団（Bill & Melinda Gates Foundation）と統一学資援助基金（USA Funds）の支援を受けており、AASCUは、加盟大学44校による連盟を編成し、2016年～2018年の3年間に亘り、大学1年目を改革して学生の成功のために持続可能な改正を行うという、学内での総合的な変革をにに取り組むことになる。同プロジェクトに参加する大学44校には、カリフォルニア州立大学（California State University）やインディアナ大学（Indiana University）などが含まれ、各大学からの代表者が2月4日にテキサス州オースティンで開催されるAASCUの学務会議に出席し、正式に同プロジェクトを開始させる予定である。

American Association of State Colleges and Universities, AASCU Announces New Project to Re-Design Students' First-Year College Experience  
<http://www.aascu.org/newsreleases/RFY/>